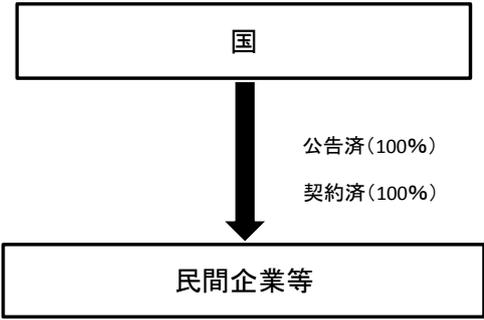


「日本経済再生に向けた緊急経済対策」進捗管理シート(国土交通省)

対策の柱立て(大区分)	Ⅱ. 成長による富の創出		担当部局	航空局
対策の柱立て(中区分)	1. 民間投資の喚起による成長力強化			
対策の柱立て(小区分①)	(3) 国際競争力強化等に資するインフラ整備等		担当課	空港施設課大都市圏空港調査室
対策の柱立て(小区分②)	-			
対策における施策の名称	基幹的交通インフラ等の整備推進: 首都圏空港の強化、国際コンテナ戦略港湾の機能強化、大都市圏環状道路の整備、拠点空港・港湾・鉄道駅と高速道路等との直結を含むアクセス道の整備、渋滞ボトルネック対策等			
(事業名)	首都圏空港の強化		新規/既存	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 既存
平成24年度補正予算額	40億円	一般会計/特別会計 (特会の場合には名称も記載)	社会資本整備事業特別会計 空港整備勘定	
事業の内容 (予算については、 予算の使途及び 予算を交付等する対象者 を明記)	首都圏の都市間競争力を高めるために必要な東京国際空港の機能拡充・強化のため、24時間国際拠点空港化を推進し、平成25年度中の発着容量44.7万回(国際線9万回)への増枠等の達成を目的とした事業を推進する。			
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> 交付金 <input type="checkbox"/> 貸付金 <input type="checkbox"/> その他(
アウトプット指標(進捗指標)	(アウトプット指標による目標) 平成25年6月末までに入札公告率概ね100%、平成26年3月末までに契約率概ね100%。			
アウトカム指標(効果指標)	(アウトカム指標による目標) 東京国際空港(羽田)において、 ・国際線地区エプロンの整備完了を平成25年12月に前倒しし、ナイトステイエプロンの不足状況を早期に改善する。 ・国際線地区連絡誘導路の整備完了を平成25年12月に前倒しし、航空機の円滑な運用を実現する。 ・C滑走路延伸事業の完了を平成26年12月に前倒しし、騒音の影響による深夜早期時間帯の大型機の制限緩和を可能にする。			
事業の進捗状況 予算の執行状況 (進捗実績、 今後のスケジュール)	(進捗実績) 工事等実施に係る入札公告率は100%。 工事等契約率は100%。		【進捗ステップのイメージ図】 	
執行早期化のために 講じている工夫	一日も早い効果の発現に向けて、入札・契約手続きの簡素化等により、可能な限り早期の事業執行に努めているところ。			
事業に関するURL (事業実施場所、補助先等)	[事業に関する概要] http://www.mlit.go.jp/report/press/kanbo05_hh_000093.html [事業の予算配分先一覧] http://www.mlit.go.jp/report/press/kanbo05_hh_000097.html			